

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【公開番号】特開2012-120903(P2012-120903A)

【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2012-72208(P2012-72208)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/31 (2014.01)

【F I】

A 6 3 F 13/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月29日(2014.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

携帯端末装置のコンピュータを、
無線通信によって、他の携帯端末装置から第 1 データを受信する受信手段、
自機の移動量に応じた第 2 データを取得する第 2 データ取得手段、および
前記受信手段により前記第 1 データを受信しなかった場合であっても、当該第 1 データ
の代わりに、前記第 2 データ取得手段により取得された第 2 データを用いて、所定の処理
を実行する処理手段として機能させるための情報処理プログラム。

【請求項 2】

前記処理手段は、前記受信手段により前記第 1 データを受信した場合、当該第 1 データ
を用いて、前記所定の処理を実行する、請求項 1 に記載の情報処理プログラム。

【請求項 3】

前記コンピュータを、
前記第 2 データ取得手段は、ユーザの歩数を検知する検知手段により得られる歩数デー
タを前記第 2 データとして取得する、請求項 1 または 2 に記載の情報処理プログラム。

【請求項 4】

前記コンピュータを、
前記第 2 データ取得手段により取得された第 2 データを、前記所定の処理に用いるか否
かをユーザに選択させる第 1 選択手段としてさらに機能させるための、請求項 1 ないし 3
のいずれかに記載の情報処理プログラム。

【請求項 5】

前記処理手段は、前記第 2 データに基づいて、前記第 1 データと同じ種類の第 3 データ
を生成し、生成した第 3 データを前記所定の処理に用いる、請求項 1 ないし 4 のいずれか
に記載の情報処理プログラム。

【請求項 6】

前記処理手段は、前記第 1 データまたは前記第 2 データを用いて第 4 データを生成し、
生成した第 4 データを前記所定の処理に用いる、請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の情
報処理プログラム。

【請求項 7】

前記コンピュータを、

ユーザの操作に応じて前記第 1 データを生成して前記携帯端末装置の記憶部に記憶させる第 1 データ生成手段、および

無線通信によって、前記記憶部に記憶されている第 1 データを他の携帯端末装置に送信する送信手段としてさらに機能させるための、請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の情報処理プログラム。

【請求項 8】

前記コンピュータを、

前記記憶部に記憶された第 1 データと前記受信手段により他の携帯端末装置から受信した第 1 データのいずれかを、ユーザに選択させる第 2 選択手段としてさらに機能させ、

前記送信手段は、前記第 2 選択手段によって選択された第 1 データを送信する、請求項 7 に記載の情報処理プログラム。

【請求項 9】

前記受信手段は、受信した前記第 1 データを前記携帯端末装置の記憶部に記憶させ、

前記処理手段は、前記記憶部に前記第 1 データが記憶されている場合には前記第 1 データを用いて前記所定の処理を実行し、前記記憶部に前記第 1 データが記憶されていないときには前記第 2 データを用いて前記所定の処理を実行する、請求項 1 ないし 8 のいずれかに記載の情報処理プログラム。

【請求項 10】

前記受信手段は、受信した前記第 1 データを前記携帯端末装置の記憶部に記憶させ、

前記処理手段は、前記記憶部に前記第 1 データが記憶されている場合には前記第 1 データを用いて前記所定の処理を実行し、前記記憶部に記憶されている前記第 1 データを前記所定の処理に用いた後に、前記第 2 データを用いて前記所定の処理を実行する、請求項 1 ないし 8 のいずれかに記載の情報処理プログラム。

【請求項 11】

複数の携帯端末装置を含む通信システムであって、

前記携帯端末装置はそれぞれ、

無線通信によって、他の携帯端末装置に対して第 1 データを自動的に送信する送信手段

、
前記無線通信によって、他の携帯端末装置の前記送信手段により送信された第 1 データを自動的に受信する受信手段、

自機の移動量に応じた第 2 データを取得する第 2 データ取得手段、および

前記受信手段により前記第 1 データを受信しなかった場合であっても、当該第 1 データの代わりに、前記第 2 データ取得手段により取得された第 2 データを用いて、所定の処理を実行する処理手段を備える通信システム。

【請求項 12】

無線通信によって、他の携帯端末装置から第 1 データを受信する受信手段、

自機の移動量に応じた第 2 データを取得する第 2 データ取得手段、および

前記受信手段により前記第 1 データを受信しなかった場合であっても、当該第 1 データの代わりに、前記第 2 データ取得手段により取得された第 2 データを用いて、所定の処理を実行する処理手段を備える携帯端末装置。

【請求項 13】

無線通信によって、他の携帯端末装置から第 1 データを受信する受信ステップ、

自機の移動量に応じた第 2 データを取得する第 2 データ取得ステップ、および

前記受信ステップにおいて前記第 1 データを受信しなかった場合であっても、当該第 1 データの代わりに、前記第 2 データ取得ステップにおいて取得された第 2 データを用いて、所定の処理を実行する処理ステップ、を含む情報処理方法。

【請求項 14】

携帯端末装置のコンピュータを、

無線通信によって、他の通信機器から第 1 データを受信する受信手段、

自機の移動量に応じた第 2 データを取得する第 2 データ取得手段、および

前記受信手段により前記第 1 データを受信しなかった場合であっても、当該第 1 データの代わりに、前記第 2 データ取得手段により取得された第 2 データを用いて、所定の処理を実行する処理手段として機能させるための情報処理プログラム。